

若浜の子ども



令和5年12月12日 第7号

これまで見つけてきた生き方の宝物は これからの生活も 温かく豊かにします

いろんな教室を巡り歩いていると、たくさんのほほえましい姿を目にします。特に喜ばしいのは、その時間の学習目標に向かい、活動の魅力にはまりながら「真剣に・全力で・友だちと共に」取り組む姿です。これらの姿は、秋までのいろんな活動を通して見つけてきた宝物そのものです。

今年度、若浜小でがんばってきたことは、大きな行事や活動で見つけた「よい生き方という宝物」を、普段の生活にも続けていくことです。子どもたちが見つけるよりよい生き方が多いほど、また、ひたむきに続けていってくれるほど、教職員としてうれしい気持ちになります。



【みなさんが続けている 「よい生き方宝物」】

- ◇運動会や学習発表会で身につけたあいさつの力、堂々と表現する力
- ◇比を使ったチャレンジ問題を、知恵を出し合ってみんなで解く姿（6年生算数）
- ◇みんなで見つけ合い、みんなの言葉をつなぎ合って つくる授業（全学年）
- ◇ロング昼休み いろんな学年で声かけあって遊ぶ姿（全学年）
- ◇「情報発信ニュースの時間です」次々と新しい番組企画を考え出し、楽しませる力（児童会）
- ◇読書週間取り組みの発表を見て、「図書委員会に入りたい」と希望を出し真似しようとする下級生
- ◇「あの時はごめんね」言い方の失敗を素直に謝り、仲直りする姿
- ◇学校に到着後、あいさつをしながら、朝清掃を熱心に行う姿（6年生）



4年図工「版画」人の表情がどの子も大きく堂々と描けています。



共同募金のために、お金を集めて回る福祉委員会の子どもたち



3年算数 間違いやすいポイントをみんなで見つけ、説明します。



↑ 1年算数 箱の中にはどんな形が入っているのかな？



↑ 理科の実験の様子をタブレットで撮影します。
 ← 下級生への本の読み聞かせも真剣です。
 ← 外国のよいところを英語で紹介します（5年生）

地域社会とつながり合えるうれしさ

今年も若浜地区老人クラブのみなさんにお世話になって、1年生の「昔の遊び」体験を行うことができました。紙ひこうき、輪投げ、コマ回し、お手玉などの身体を巧みに使う遊びを楽しみました。さすが、昔遊びの経験が豊富な老人クラブの皆さんの技は、すばらしいものがありました。1年生の子どもたちのあこがれ目線を受け、笑顔で楽しむ姿が印象的でした。

子どもたちとおじいさんたちがふれあうことで、お互いの温かさを感じ合い、新しい活力が沸き上がっていました。

